

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	79,500円		助成金充当額	0円
事業対象者	全地区民		参加人数	50人
事業内容	・防災研修会実施 ・SNSを活用した防災情報伝達体制の充実 ・各自治会の緊急連絡網の整備・充実			
事業目標	・防災研修の実施			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	自主防災研修会参加人数	のべ50人	のべ80人	
事業効果	・学習会等を通じて防災意識の向上とともに、各自治会による連絡網の整備が推進された。 ・厚東地区LINEグループにより、避難勧告発令時等には迅速な防災情報を発信した。			
今後の課題等	・厚東地区LINEグループへの登録を推進するとともに、自治会ごとの連絡網を整備し、情報弱者等への声掛けなど、多様な避難体制の確立。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか (助成金なし)	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)

(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

体育推進員連絡協議会

事業名	2	健康づくり事業			
事業期間	令和4年4月～令和5年3月				
決算額	78,000円		助成金充当額	18,000円	
事業対象者	全地区民		参加人数	100人	
事業内容	・「地区歩こう会」の実施				
事業目標	・「地区歩こう会」の実施				
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績		
	ウォーキング参加人数	80人	100人		
	・「地区歩こう会」を3年ぶりに実施。自身の体力に合わせて「満喫コース」「のんびりコース」の2コースを設定し、地区内の歴史を学びながらウォーキングを実施。地域住民の健康推進を図る。				
事業効果	・コロナ禍の運動不足を解消し、健康で明るい住みよい環境づくりを推進した。 ・ウォーキングとともに、歴史ある石畳や隧道などの由来を学ぶことで、地区の魅力を見直し、愛着心が醸成された。				
今後の課題等	・ウォーキング充実のための新たなコース等の開発				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)

(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

小学校運営協議会

中学校運営協議会

事業名	3	小中学校連携事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	47,000円		助成金充当額	47,000円
事業対象者	全地区民		参加人数	140人
事業内容	・地区出身者によるキャリア教育の実施 ・地域の花壇ボランティアによる学校内の花壇整備 ・運営協議会の開催			
事業目標	・地区出身者によるキャリア教育の実施			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	キャリア教育参加人数	100人	140人	
	・地域と小・中学校との連携による、よりよい教育環境づくりの推進			
事業効果	・学校と地域団体が連携し、県内外で活躍している地区出身者とリモート機器でつなぎ、職業のやりがいや苦勞、ふるさと厚東への思いを伝えた(今年度は地区出身の海外居住者との中継を実施)。子どもたちは将来の夢や職業観、地域への愛着心を形成する機会となった。			
今後の課題等	・小・中学校運営協議会と地域とのさらなる連携			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

社会福祉協議会

事業名	4	敬老事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	383,800円		助成金充当額	328,000円
事業対象者	全地区民		参加人数	のべ130人
事業内容	・敬老会及びふれあい昼食会開催に代わる記念品贈呈および見守り・声掛けの実施			
事業目標	・敬老会等が中止となったため、福祉委員が該当世帯を訪問し、記念品を贈呈			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	配布人数	—	のべ130人	
	・記念品贈答を通じ、高齢者への声掛け・見守り活動を推進			
事業効果	・福祉委員による記念品贈呈を通じ、高齢者との交流および見守りがなされた。 また、R2年度に地域で作成した「厚東版ふくし連絡票」を活用し、福祉委員と民生委員との連携が行われた。			
今後の課題等	・「ふくし連絡票」を活用した高齢者等の見守りの推進			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

子ども会育成連絡協議会

事業名	5	三世代交流事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	87,904円		助成金充当額	20,000円
事業対象者	全地区民		参加人数	200人
事業内容	・しめ縄づくり(伝統行事伝承教室)の実施 ・どんど焼き(伝統行事伝承教室)の実施			
事業目標	・どんど焼き(伝統行事伝承教室)の実施			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	どんど焼き参加人数	100人	200人	
	・伝統行事の伝承を通じて、三世代の交流を推進			
事業効果	・コミュニティ推進協議会、子ども会、竹林ボランティアや小学校等の連携により、どんど焼きや竹細工づくりなどの伝統行事が伝承されるとともに、ふるさと厚東への愛着心を醸成することができた。			
今後の課題等	・伝統行事や技術継承者の育成。 ・三世代の交流を通じて、地域づくりに参加する機会を継続していく必要がある。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)

(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

コミュニティ推進協議会

事業名	6	コミュニティ行事運営事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	586,035円		助成金充当額	425,500円
事業対象者	全地区民		参加人数	500人
事業内容	・「コロナに負けない!厚東夢花火」(ふるさとまつり代替企画)の実施 ・「初日を見よう」の実施 ・(どんど焼き会場での)地域計画周知活動			
事業目標	・「コロナに負けない!厚東夢花火」の開催			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	「コロナに負けない!厚東夢花火」 参加人数	300人	500人	
	・コロナの終息を願うとともに、地域住民に「元気」と「希望」を届けるため、従来のふるさとまつりに代わる企画を実施			
事業効果	・地域住民の理解と地域団体の協力により、感染対策を講じて開催。魅力ある地域活動の様子を記録に残し、またSNS等の発信により地区内外から人を呼び込むために、次世代チームによる動画撮影も行った。			
今後の課題等	・コミュニティ推進協議会の役員が高齢化していく中、イベントを持続的に開催するためにSNSを活用するなど、若い世代との交流・活躍の場をさらに創造していく必要がある。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

まちづくりサークル

事業名	7	まちづくり事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	83,000円		助成金充当額	80,000円
事業対象者	全地区民		参加人数	60人
事業内容	・旧山陽道(どんだけ道)の整備			
事業目標	・旧山陽道(どんだけ道)の整備			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	旧山陽道(どんだけ道)整備参加人数	のべ60人	のべ60人	
	・地域資源の整備・活用、行事を通じた多世代間の交流			
事業効果	・地域資源であるどんだけ道の整備を通じて、自然豊かなふるさとへの愛着心や多世代間の交流が生まれた。			
今後の課題等	・会員の高齢化にともない新規会員を増やしていくとともに、事業継続のために、これまで以上に他団体と連携・協力していく必要がある。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

環境衛生連合会厚東支部

事業名	8	環境衛生活動事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	394,585円		助成金充当額	34,000円
事業対象者	全地区民		参加人数	—
事業内容	・環境美化活動 ・ゴミ処理対策			
事業目標	・環境美化活動の実施			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	環境美化活動の実施	10回	11回	
事業効果	・環境衛生改善活動により、生活環境の整備と健康で明るい地域づくりを目指す。			
事業効果	・今年度は十分な感染対策を行った上で、3年ぶりに視察研修会を実施。各自治会の環境衛生部長、ごみ減量等推進員は、衛生的な生活環境の整備活動について、さらに意識を高めることができた。			
今後の課題等	・高齢化が進む中、人員の確保が必要。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

交通安全推進員連絡協議会

事業名	9	交通安全対策事業			
事業期間	令和4年4月～令和5年3月				
決算額	164,500円		助成金充当額	30,000円	
事業対象者	全地区民		参加人数	—	
事業内容	・交通安全啓発活動				
事業目標	・地区内交通死亡事故防止				
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績		
	地区内交通死亡事故数	0件	0件		
	・交通安全の輪を地区全域に広げ、安心・安全な環境づくりの推進				
事業効果	・コロナの影響により活動の機会は限られる中ではあったが、交通安全推進員と交通安全婦人部会員の活動に対する意識が高く、安心・安全な環境づくりを推進できた。				
今後の課題等	・今後とも地区の関係団体との連携を深め、活動を継続していくこと。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3